



# ひよこぐみ

平成30年10月1日

朝の集まりなど子どもたちが集まったところで歌や身遊びをしています。順に子どもたちの名前を呼ぶと笑顔いっぱい挨拶で身振り手振り、素直が豊かになってきて、成長を感じることが増えてきたひよこぐみさん。ハイハイやずり這い、つたい歩き、歩行もとても上手になって、運動会に向けて身体を動かす楽しさを味わっています。

## 今月のねらい

- ハイハイをしたり歩くなどして身体を動かすことを楽しむ。
- 天気の良い日は散歩に行き、秋の自然に触れることを楽しむ。

10月のうた  
まつぼっくり、大きな栗の木の影の下で

## NO.6 ひよこ親子競技 (親子でトロ)

戸板(といた) 箱笥(はこばこ)

巧技台(こうぎだい) スタ

保護者の皆様、〇〇〇のパパ、ママになつて子どもと一緒に当日は、いつもと違う雰囲気です。当日は、いつもと違う雰囲気です。泣いたり動揺することもあるかと思いますが、一緒に楽しい時間を過ごしましょう。おじいちゃん、おばあちゃんも揃って御出で下さいね。

※ 集合時間は 8時40分 (※時間厳守)

9時開始 ~ 12時30分終了

楽しく食べる子どもに育てるために

おねがい

★ ティッシュ 57

★ ビニール袋 100枚

4月に持って来て頂いた分が無くなりまじので、ビニール袋は、洗った衣服、排便の処理袋、その他が持参して使用しています。

食は、子どもの命を維持していくうえで欠かせない重要な要素です。身体と心の発達を支える重要な要素です。

6ヶ月を過ぎると、ミルクや母乳に代わり、栄養不足になります。

他の味に慣れさせるのはもちろん、そそぐ力を養い、大人と同じ食事を食べられるようにしていく為、試食を進めて頂き、慣れていくのが、離乳食です。

- ① 調理形態を赤ちゃんの口の動きやあごの発達に合わせています。
  - ② 味付けは薄味にし、食品の持つ本来の味を知らせていきます。
  - ③ 栄養のバランスに配慮しています。
  - ④ 食材料は、新鮮で旬のものを使用しています。
- 

⑤ 落ち着いて環境で安心してできる大人とあせらずやり取りを進めます。

※ 食事の介助をする大人と信頼関係ができなければなりません。園では保育士との信頼関係が大切です。基本的な事と学び、離乳食を適量に楽しく食べさせてあげてください。

生後 5~6ヶ月 すりつぶす、こまかくおろす、ミキサーで粉砕。

7~8ヶ月 指で簡単につぶれる固さ。

9~11ヶ月 歯ぐきですりつぶして食べられる位。

12ヶ月~ 少量の調味料を使用。

現在は、年がかりに食べさせるスクーンを持たず、自分で食べられるようになるまで大切に育てています。